

7. 5 はたらくアンケート抄—マイ・ベスト・テクニク?—

Facebook&twitter (現X) 「とある民俗学講師 (の補足メモ)」

- ・「わざ」と非「わざ」: 認知、態度、知識、戦略…
- ・「わざ」=①意図と②(外的)状態変更?
- ・「わざ」の獲得: 動機、反復、試行錯誤…
- ・「わざ」から報酬を得ること/「日本的雇用」の終焉/「ブラック」に抗するために

? スルーする、「まあいいや」の天才、熱湯に耐える、通勤ラッシュ激混み電車に耐える、電車の端の方の車両に乗る、周りを見る
身体能力 ウィンク、眉毛を片方だけ上げる、舌を自在に動かす、上顎と舌を鳴らす、音の大きなゲップをする、耳を動かす、耳の上の部分をはっきり返す、足で物をつかむ、両手の親指を外側に90度曲げる、足でタップダンス風の音を鳴らす、息を長く止める

移動 早歩き、凍った道を歩く、二段飛ばしで階段を降りる、人混みを避けて歩く、家まで目をほとんどつぶりながら歩ける、定時登校、目的地ルート選択、自転車運転(信号停止回避)、降車バス停・駅前まで目を覚ます、

家事・生活動作 早起き、定時起床、早食い、大食い、ご飯屋さんのライスを多め盛ってもらう、板チョコをたくさん食べる、左手で勉強をしながら右手でご飯を食べる、好きなものを残して食べる、ペットボトル飲料を口をつけずに飲む、ゼリーの蓋開け、パスタを誤差10g以内で一発で100g掴める、卵を片手で割る、茹でトウモロコシの粒をはずす、つくしの節取り、みかんの皮を片手で剥く、調理(卵焼き、カルピス、要領よくたくさんの種類を作る、ありあわせの材料で作る)、時短調理、お抹茶を点てる際の泡の調節、ブックカバーをかける、スーパーでもらった取っ手付きのビニール袋を小さな三角形に折りたたむ、三つ編み、ちょっとしたことで崩れない前髪を作る、アイラインを一発で綺麗に左右対称にひく、靴を一瞬で履く、手を使わずにメガネを後に引く、洗濯物を左右の手で同時にハンガーにかける、足を使ってタオルで床をふく、空ペットボトル処理、空き缶を足で綺麗に潰す、針の穴に糸を通す、服を繕う、クロスステッチ、着物の帯を結ぶ、おむつ替え、左右の手どちらでも尻をふける

コミュニケーション 部活の先輩を見つける、人を褒める、興味のない話を興味があるような表情で聞く、長話、文章の一字ごとの間に「る」を挟んで高速で発話する、寛容に接する、コミュ力(対ご老人)、プレゼン、お十念を唱える、英訳、「ネタ枠」になることで人間が許容できるギリギリのラインを攻めかなり自分の好きな様に振る舞う

読み書きなど 暗記(単語、マンガの内容)、暗算、そろばん、割り勘の計算、会計業務、高速復習法、速読(マンガ)、速筆、字をきれいに書く、白紙に真っ直ぐ字をかく、ノート取り、聖書の速引き、空と海から天気を予測、馬の体調や走る意欲を予測、小袋に入っている小さなチキンラーメンの種類を当てる、地名で場所がわかる、都道府県シルエットあて、国旗を見て国名を答える、街中で走っている車の車種をほぼ全て言える、歌詞を覚える、長い薬の名前を覚える、キャラクターの名前をつける、政治家や選挙について語る、

器具・機械操作 メスシリンダーに適量の水を入れる、タイピング(ブラインドタッチ)、フリック入力、数字入力による開錠、写真撮影(構図など)、グライダー機体整備

遊戯 高精度でゴムを飛ばす、水鉄砲、傘バランス、上履き飛ばし、コマ回し、切り絵、折紙(蓮の花)、あやとり(輪ゴムを使って二重星をつくる)、カードゲーム(シャカパチ)、麻雀(ツモで真上に牌を弾く)、競技かるた、ジグソーパズル、ゲーム(早押し、目押し、モンハン・ミラボレアス討伐、Apex Legends)

歌舞音曲 口笛、舌を鳴らす、指パッチン、手笛、歌唱(カラオケでのビブラートの回数)、尺八、オーボエ、ヴァイオリン、トランペット(ストレートミュートをスムーズに付ける)、打楽器(ダブルストローク奏法)、奏楽楽器の片付け、耳コピ(歌、ピアノ)、声真似、物真似(アニメやドラマ)、ダンス(ウェーブ)

スポーツ バック転、水泳(クロール、背泳ぎ)、スキー(モーグルのエアアの技のバックフリップ)、フラフープ(4本同時)、縄跳び(二重跳び)、腕相撲(手首の柔軟性を活かした敗北回避)、野球(左右両投げ)、サッカー(頭でリフティング、バー当て)、卓球(ラリー1000回以上)、ゴルフ(クラブでボールをリフティング)、剣道(跳躍素振り)

バイト みかんの選果、割り箸を素早く箸袋に入れる(カフェ)、トンガを一度に大量に持つ(パン屋)、パスタの仕込み(カフェ)、ドリンクを早く作る(ハンバーガー店)、中華鍋を振る(ラーメン屋)、洗いの(餃子店、居酒屋)、コンパクトな板書(塾講師)、スマイルをキープ(テーマパーク)

[足が器用] 私は足が器用で、下に落ちたものを足で掴んで拾うことが出来る。小さい頃からずっとやってきたので自然と出来るようになっていた。家にある掘りゴタツの下によくものが落ちるが、わざわざ下に潜ることなく、椅子に座った

まま拾うことが出来る。スマホぐらいの重さまでなら持ち上げることが出来るので、親のスマホを拾ってあげたのだが嫌な顔された。拾うのは自分のものに留めておいた方がいいのかもしれない。

【歩行】 私のベストテクニックは家まで目をほとんどつぶりながら歩けることである。部活や塾の帰り、疲れすぎて目をつぶりながら帰ることがしばしばあった。夜11時くらいになることもあり、夜道は人通りも少なく人にぶつからずに帰ることができた。帰り道少しでも休みたいという思いからできるようになった。

【お抹茶】 お抹茶を点てる際に泡の量を調節できます。お抹茶の泡の量は流派によって大きく異なり、例えば私が習っていた表千家では、泡がない部分が左側に三日月状にあることが好まれます。このためには、単純に茶筌を振るだけでなく最後に優しく「の」の字を書く必要がありますが、初心者はず茶筌を振って泡を立てることすらできません。私は約6年にわたるお稽古でおそらく1000 服程を点てる中、力まないことが最も大切だと気づき、上手く点てられるようになりました。ところが、一般的には、お抹茶というものは上にこんもりと泡が乗っているものだと思われているため、外部からお客さんが来るお茶会では、泡が十分に立っていないとクレームを入れられることもあります。それに対応するため、茶筌を少し大きく振り「の」の字を少し小さめに書くことで泡を沢山立てる技も身に付けました。

【介助】 訳あって筋ジストロフィーのおじさんの介助をしていて、おむつを替える。私の他にも様々な学生介助者がいるが、どうやら私が一番おむつを替えるのが速い(速くなった)らしく、どうやら二番目に速い介助者の実に二倍速らしい。手前ミソながら、その機敏さは私も自認するほどなのだが、そこには様々な工夫があった。代々受け継がれてきたおむつ替えのテクニック、いや、「型」に先ずはのっとり、そこから研究し、発展させた。それは、とりもなおさず守破離だった。もっとも豪胆な手法は、おじさんの腰の下に両手を噛ませ、一気に持ち上げ、瞬時に最適なおむつの位置にクレーンゲームの要領で運ぶことだ。これをおじさんは、「お前は他のやつらと違って、潰しがきくからなあ」と舌を巻いている。

【機体組み立て】 私が所属しているグライダー部では、週末に合宿に出かけて機体を毎朝組み立て、それを飛ばしている。マイ・ベスト・テクニックはその機体を組む役割である。機体係と呼ばれるその係は、航空法によって規定されている役割であり、機体係講習会で資格を持つ整備士から教育を受け、先輩に実力が認められた上で、さらに教育証明免許を持つ教官に組みばらしの監督をしてもらい、認定を得たものだけがなれる係である。私は去年の夏ごろに機体係を志し、秋に講習会を受けて今年の5月に係を取得した。自分で言うのもなんだがすごい快挙であり、東海関西地区では私だけである。仕事は、機体の組みばらし、書類の管理、機体の保守管理など。同じ型式の機体でも個性があり、組みばらしはその個性に合わせて臨機応変に行わなければならないが、そこもまた、機体係という役割の面白いところである。組めば組むほどに機体に対して愛着のわくこの仕事を、私は誇りをもってこの先も続けていきたいと思う。

【サッカー】 自分のベストテクニックはクロスバー当て。公園で休日によくサッカーの練習をしていて、バイタルエリアからのミドルシュートが得意です。ただ、縦回転をしっかりとかけるのが昔から下手で、練習を重ねるも頻繁にバーに当たってしまい、そこで逆にバー当ては上手いんじゃないかと思って試しているうちに、3回に1回は当たるようになりました。習得のコツは自分のシュート時の動画を撮って、それを参考にシュートフォームの再現性を高くすることです。特にバーに当たって入るシュートは成功すると爽快です。

【選果】 私がこれまで身につけたテクニックとして思い浮かぶのは、みかんの選果の技術です。すごくうまいというわけではありませんが、ベルトコンベアで流れてくるみかんの腐りや傷を見つけたり、いっぱいになったコンテナをパレットに積んで新しいコンテナを出したりといったことが、人並みよりはスムーズにできると思います。実家が和歌山県有田郡のみかん農家で、暇なときに選果を手伝っていたのですが、その際に効率よく動きたい、速く多くのみかんをさばきたいと思い、どうやったら速くなるかを考えているうちに、だんだん速くこなせるようになりました。